

かぞ 市議会だより

発行日／令和元年9月1日
発行／加須市議会
〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1
TEL 0480 (62) 1111(代)
<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第41号◎

10th 333

加須市合併100周年

加須市立幼稚園全13園及び小中学校全30校 7月1日、エアコナー斉稼働

目次

第1回定例会のあらまし…	P 2～3	議案に対する質疑…	P 4～5
常任委員会の審議内容…	P 6～7	議案に対する討論…	P 7
議案等の審議結果…	P 8	市政に対する一般質問…	P 9～13
議会活動等…	P 14～P 15	議員活動紹介…	P 16

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

加須市 議会

検索



一般会計補正予算等可決

主な議案等の一部を紹介します。

令和元年度 一般会計補正予算 (第1号)

令和元年第1回定例会は、6月13日から6月28日までの16日間の会期で開かれました。

今定例会におきましては、令和元年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案等15件を審査し、9件を原案可決、6件の人事案件のうち4件に同意、2件を適任としました。

このほか、提出された1件の請願を採択としました。

なお、審議結果につきましては、8ページをご覧ください。

第1回 定例会の あらまし

・**低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業**
(1億5779万7千円)
消費税率引上げによる低所得者及び子育て世帯への影響の緩和等を目的として、本年度、プレミアム付商品券事業を実施するに当たり、商品券購入引換券等の送付、商品券の販売、換金等に要する経費です。

・**就学前子ども教育・保育認定事業**
(1650万9千円)
本年10月1日開始予定の幼児教育・保育の無償化に伴う、システムの改修に係る経費です。

・**小学校施設整備事業**
(△3966万円)
騎西中央幼稚園と騎西小学校との複合化に伴う騎西小学校のトイレ改修工事に係る事業費について、令和元年度当初予算に計上した後に、平成30年度の国の第2次補正予算による補助金が見込まれたことから、平成30年度の補正予算に計上しました。その後、国の補正予算の対象となつたため、減額補正するものです。

(5018万2千円)
水深小学校校庭の借地の所有者から土地売却の同意が得られたことに伴う、買取りに要する経費です。これにより、水深小学校の借地は全て解消します。



・**介護保険事業特別会計
繰出事業**
(4035万5千円)
消費税率の引上げに伴う低所得者の保険料の軽減の強化に当たり、第13号議案により減額した保険料に充てることに伴う、一般会計から特別会計への繰出しの経費です。

・**道路管理事務事業**
(2122万7千円)
一般国道125号バイパスのアンダーパスの排水機能を確保するため、老朽化により故障した排水ポンプ制御盤の修繕を行う経費です。



・**会の川整備支援事業**
(535万円)
老朽化した水路転落防止フェンスの更新に要する経費です。

・**済生会病院誘致事業**
(2530万円)
現在施工中の(仮称)埼玉県済生会加須病院調整池設置工事が予定よりも早く完了する見込みであることから、令和2年度に予定していた建設用地東側の幹線排水路の補強工事を前倒しして実施します。



条 例

◇加須市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律等の一部改正に伴い、自然災害により被害を受けた世帯主に対する災害援護資金の貸付に係る保証人、年利及び償還方法等に関する規定の所要の改正を行うものです。

◇加須市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、個人の市民税において、児童扶養手当受給者のうち、前年の合計所得金額が135万円以下である単身児童扶養者を、令和3年度以後から、非課税措置の対象とするものです。

また、軽自動車税において、令和元年10月1日から令和2年9月30日までの間に取得した家用

乗用車である3輪以上の軽自動車について、環境性能割の税率を1パーセント軽減するなどの改正を行うものです。



人 事 案 件

【加須市教育委員会委員の任命について】

猪股 富美子氏 (新任)

(騎西)

【加須市固定資産評価審査委員会委員の選任について】

野本 廣氏 (再任)

(三保)

飯山 武正氏 (再任)

(上種足)

針ヶ谷 文英氏 (再任)

(道目)

【人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて】

安部 貞子氏 (再任)

(旗井)

渡邊 章氏 (再任)

(向古河)

工 事 請 負 契 約 の 締 結

◇加須市立騎西中央幼稚園再整備複合化建築工事

・請負金額

1億5378万円

・請負業者

丸和工業株式会社加須支店

請 願

◇LGBTにおける同性パートナーシップの推進を求める請願

LGBT(性的少数者)

にとつて住みやすく、多様性が認められる魅力ある元気都市を目指し、「LGBTにおける同性パートナーシップの推進を図る条例等」の制定を求めるものです。

(採択)



永年勤続議員表彰

全国市議会議長会、埼玉縣市議会議長会並びに加須市長から、永年にわたり地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績により、7名の議員が表彰されました。

【全国・埼玉縣市議会議長会表彰】



吉田 健一議員

【全国・埼玉縣市議会議長会表彰】



田中 良夫議員

【全国・埼玉縣市議会議長会表彰】



齋藤 理史議員

【全国・埼玉縣市議会議長会表彰】



野中 芳子議員

【加須市自治功勞表彰】



小坂 裕議員

【加須市自治功勞表彰】



佐伯 由恵議員

【加須市自治功勞表彰】



柿沼 秀雄議員



私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案 と 質 疑

令和元年度一般会計 補正予算(第1号)

《低所得者・子育て世帯 向けプレミアム付商品券 事業》

議員 プレミアム付商品券の一定割合を地元小売店で使用される取り組みを行う、地域循環型経済に向けた対策について伺います。

市長 プレミアム付商品券の取り扱い商店につきましては、国の指針により、個店や大型店を問わないこととなっておりますので、市としての特別な取り扱いというのは難しいと存じております。したがって、各個店の魅力を十分にPRしていただけるよう、商工会や商店会と連携をしながら各個店にお願いをし、周知もさせていただきたいと考えております。また、商品券の利用者に対しても、市内での消費活動を

優先していただくよう、積極的な情報発信をしていきたいと考えております。



《未婚の児童扶養手当受 給者に対する臨時・特別 給付金支給事業》

議員 本予算措置の内容と対象者数について伺います。

こども局長 児童扶養手当の受給者のうち、税制上の寡婦控除が適用されない未婚のひとり親に対し、全額国の負担により臨時特別給付金として一律1万7500円を支給いたします。対象者はおおむね150人を見込んでおり、1月末を申請期限とし、随時支払いを含め令和2年3月末で事業を完了いたします。

《小学校英語教育推進事業》

議員 小学校の教員で中学校英語の免許を持つ人はほとんどいない中、来年度からは、小学校5・6年生で教科書を使っている授業が始まりますが、事業の内容について伺います。

学校教育部長

来年度から小学校で英語の授業が始まりますので、研究委嘱を受けた加須小、昭和中を中心に、三俣小、加須南小を含めた昭和中学校区4校での研修を充実させ、その成果を市内全域に広げていきたいと考えております。具体的には、大学等の外部専門機関と連携し、大学教授を指導者とする授業研究会や小中学校の教員による合同研修会を定期的開催し、指導力向上のための取組の実施、改善、充実を図り、教員誰もが自信を持って授業ができるようにしてまいります。

加須市介護保険条例の 一部を改正する条例

議員 低所得者の介護保険料がどのように変わるのかお伺いします。

福祉部長 介護保険料軽減に係る国の方針では、令和元年度の軽減は、消費税率の引上げが10月度のあることから、令和2年度の完全実施時における軽減幅の半分の水準に設定することが示されております。今回の条例改正では、年額で第1段階では5070円、第2段階では6770円、第3段階では1700円の減額となります。

介護保険料

区分	平成30年度	令和元年度
第1段階	30,450円	25,380円
第2段階	47,370円	40,600円
第3段階	50,760円	49,060円

加須市下水道条例等の一部を改正する条例

議員 今年10月から消費税10%増税を前提にして水道料金並びに公共下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料について10%を転嫁するという内容ですが、消費税増税の認識についてお伺いします。

市長 消費税増税については、社会保障の財源に充てると国では説明しております。このことは十分注視していかなければならぬと考えております。

今回の消費税率10%への引上げに伴う転嫁措置は実施しないことも可能ですが、実施しない場合でも、水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業は、消費税の納税が必要な事業でありますので、法律にのっとり納税しなければなりません。



せん。従いまして、この財源をどこに求めるかということとなります。水道料金については、恐らく市民全員が加入しているので、一般会計から補填してもよいかもしれませぬ。しかし、公共下水道使用料や農業集落排水処理施設使用料は特定の人が使用しているため、使用していない人も負担をしてよいのかということになります。そのようなことから、明確な形でサービスの受益と提供がはつきりしているものについては、消費税を使用者に負担していただきませぬ。そして、この3事業が、安定的にこれからも運営されるように努めていくことが、管理者である私の責務であると考えております。

工事請負契約の締結について（加須市立騎西中央幼稚園再整備複合化建築工事）

議員 工事の受注業者はどのように決定されたのかお伺いします。

総合政策部長 公共調達の適正な執行を図るため、公共調達改革に関する加須市の取組基本方針を策定しております。入札においては、市内業者育成の観点から、難易度が高く市内事業者の施工能力では難しい案件を除き、参加資格として市内に本支店を有すること及び市内に工事実績を有することを要件としております。

今回の契約案件につきましては、市内に本支店があること、格付がA級またはB級であること、特定建設業許可を有することを満たした7事業者による指名競争入札を適正に執行し、契約者を選定いたしました。

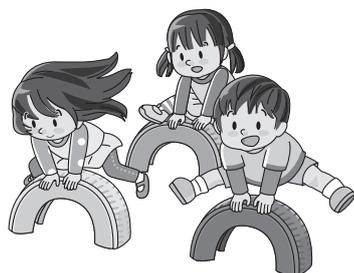
議員 保護者が心配している校庭と園庭の分離、トイレの分離、階段の安全対策、正門の移動、幼稚園と小学校スペースを分ける廊下の扉について、対応状況をお伺いします。

こども局長 幼稚園と小学校の複合化につきまして、説明会でいただいたご意見の検討を行い、設計に反映しております。具体的には、校庭と園庭の分離については、境界に通路や段差と植栽を配置し、緩やかに区画することで接触を防止します。また、園舎北側に小園庭を設けます。トイレの分離については、2階のトイレを幼稚園と小学校それぞれの専用とします。階段については大桑幼稚園の段差と同じであります。問題ないと考えております。正門の位置については、幼小共用として東側に移動します。幼稚園と小学校の境界部分に

は、移動や声を抑制するための扉を設置します。

今後の予定

区分	令和元年度									
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
複合園舎	工事						引越し	新園舎保育開始		
旧園舎跡地整備							工事			竣工
							園舎解体			
							駐車場等整備			



常任委員会の審議内容

各常任委員会は、6月25日、付託された一般会計補正予算等の5案件（総務常任委員会2議案及び1請願、民生教育常任委員会1議案、産業建設常任委員会1議案）について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会

2 議案 可決
1 請願 採択

委員長 新井好一
副委員長 小坂 裕
委員 山下雄希
池田裕美子
及川和子
大内清心
中島正和
小勝裕真
竹内政雄
川島一省

《一般会計補正予算(第1号)》

・済生会病院誘致事業

問 周辺道路整備工事で設置する門型カルバートとは。

答 幅1.6m、深さ1.85mの門型の構造物です。

・会の川整備支援事業

問 転落防止用フェンスの整備予定は。

答 全体計画では、岡古井地区から不動岡一丁目までの左岸1.4km、右岸550mの整備であり、現在は左岸の430mの整備が終わり、今回、左岸の130mの整備を予定しています。

・小学校施設整備事業

問 借地の買取りを行う水深小学校の用地4筆の面積と金額は。

答 面積は4957平米、購入費は4997万7千円です。

《加須市税条例の一部を改正する条例》

正す条例

問 軽自動車税の環境性能割と種別割の台数及び軽減額は。

答 環境性能割の台数と金額は、現状では把握できません。種別割は、平成30年度取得車両としては1275台が対象で、約416万円が軽減されています。電気自動車等については、対象車はありません。

《LGBTにおける同性パートナーシップの推進を求める請願》

委員の意見 LGBTについては、個人の尊厳に関わる問題であり、市も基本方針に基づいて推進していくことから賛成します。

民生教育常任委員会

1 議案 可決

委員長 齋藤理史
副委員長 森本寿子
委員 吉田 健一
野中芳子
小林利一
佐伯由恵
柿沼秀雄
池田年美
原田 悟

《加須市介護保険条例の一部を改正する条例》

一部を改正する条例

問 令和元年度における所得段階区分第1段階から第3段階までの人数と介護保険料の軽減額は。

答 第1段階の対象者が5120人で2595万8400円、第2段階の対象者が1856人で1256万5120円、第3段階の対象者が1696人で288万3200円、合計8672人で4140万6720円の減額を見込んでいます。

問 保険料を軽減するための財源は。

答 国及び県の低所得者保険料軽減負担金が拡充して施行されており、当負担金を一般会計に受け入れたのち、市の負担分を加えた額を介護保険事業特別会計に繰り入れて保険料軽減分に充てます。

問 介護保険料の軽減対象者への周知方法は。

答 7月に発送予定の介護保険料納入通知書により、対象者に周知します。

民生教育常任委員会活動報告

6月25日、高柳小学校で行われた「幼稚園全13園及び小中学校全30校エアコン一斉稼働セレモニー」を視察いたしました。



産業建設常任委員会

1 議案 可決

委員長 田中良夫
副委員長 中條恵子
委員 松本正行
栗原肇
小坂徳蔵
松本英子
関口孝夫
鎌田勝義
金子正則

《加須市下水道条例等の一部を改正する条例》

問 各使用料等に対し、消費税率10%が転嫁されるに当たり、各使用料等の影響額は。

答 一般家庭の平均的な使用である水道口径が13mm、2箇月の使用水量が40mを想定した場合、下水道使用料が消費税率8%で3830円、消費税率10%で3904円となり、影響額は74円の増となります。農業集落排水処理施設使用料では、消費税率8%で6964円、消費税率10%で7088円となり、影響額は124円の増となります。水道料金では、消費税率8%で5604円、消費税率10%で5720円となり、影響額は116円の増となります。



問 各使用料等に消費税率10%が転嫁されるに当たり、市民への周知方法は。

答 7月から市のホームページでお知らせをするとともに、市報かぞ8月号へ掲載するほか、消費税率引上げ前の9月にチラシを全戸配布し、周知を図ります。
北川辺地域については、自治会の加入率が低いことから、水道の検針の際にチラシを配布します。

議案に対する討論

採決に先立ち、議案に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

令和元年度一般会計補正予算(第1号)

反対討論

済生会病院誘致事業、会の川整備支援事業の水路に関する案件については、より良い成果を上げるため、工事内容について検討する余地があり、そのためには時間をとるべきと考えることから、本案に反対するものです。

賛成討論

本年10月に行われる消

加須市下水道条例等の一部を改正する条例

反対討論

費税率の引上げに関連する事業など必然性及び合理性の高い内容と判断します。特に市の最重要課題と位置付けられている済生会病院誘致事業に関しては、市民の悲願であった病院誘致が現実となり、令和3年10月に確実に病院開設ができることが重要です。済生会が行う病院本体の建設工事に際しては、規模が大きく天候不順や資材の調達、業者の手配、職人の確保などにより工期の遅れも心配されることから、十分な工事期間の確保が望まれます。このようなことから、市が実施します基盤整備については、可能な限り前倒しで実施することで、予定どおり確実に開院できるよう事業を進めることが重要であると考えることから、本案に賛成するものです。

水道、下水道及び農業集落排水処理施設の使用料等に消費税率10%増税を転嫁することで、市民の負担増となること。企業会計の3条と4条予算中の支出が増税による経費増となることにより、水道管の耐震化及び下水道や農業集落排水施設老朽化改修工事などが遅延すると考えられること。また、消費税の増税によつて、医療、介護、年金などの社会保障の負担増と給付減の改悪が相次いで行われること。さらに、どの世論調査を見ても、消費税率10%増税反対が過半数に上っていることから、本案に反対するものです。

ここが聞きたい！

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に10～13ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

金子正則議員（新政会）
○県道北中曽根北大桑線について

○消防団について
○加須南分署について

佐伯由恵議員（日本共産党）

○子どもの貧困対策について
○児童虐待の防止について
○産婦人科の誘致について
○公立幼稚園の送迎バスの運行について
○投票所の改善について

大内清心議員（公明党）

○「幸齢社会」実現に向けた取組について
○市民サービスの更なる充実について
○小・中学校体育館へのエアコン設置について
○民生委員さんの活動支援について

○防災ラジオ有償配布について

池田年美議員（公明党）

○農福連携事業について
○いじめ等の悩み相談へのLINEの活用について
○コミュニティバスの見直しについて

○イングリッシュ・サマーキャンプについて

森本寿子議員（公明党）

○交通安全対策について
○SDGsの取組について
○医療費支給のサービス向上について
○アクティブシニアの社会参加について

新井好一議員（創政会）

○「市の歌」の作成に向けて
○ハザードマップと災害への備え
○公共施設の再整備について

野中芳子議員（改革フォーラム）

○地域医療について
○LGBTへの取組について
○土地利用について

及川和子議員（日本共産党）

○合併10周年の検証とまちづくりについて
○コミュニティバスの運行改善について
○交差点等の安全対策について

松本英子議員（日本共産党）

○子どもの安全対策について

○難聴者のための補聴器助成制度について

○国道125号バイパス整備における交通安全対策について

小坂徳蔵議員（日本共産党）

○市民のくらしと国保税の増税計画等について
○特別障がい者手当の周知について
○公共工事のルール確立等について
○東海第二原発の被災者受け入れ等について
○審議会等の透明化推進について

原田悟議員（令和会）

○野草（絶滅危惧種 キンラン）の保護・育成・管理について
○かぞ絆号の（仮称）埼玉県済生会加須病院の開院に向けた対応について

○小学校、中学校のICT環境整備の進捗状況について

○小学校、中学校のトイレの洋式化について

川島一省議員（令和会）

○がん検診率を向上する

ための施策と今後の取組について

○三俣地区の調整区域の土地利用及び開発に係る排水対策について

○三俣地区の交通安全対策について

池田裕美子議員（改革フォーラム）

○（仮称）埼玉県済生会加須病院の診療科目などについて

柿沼秀雄議員（新政会）

○安全・安心のまちづくり
○地域ボランティア活動への支援について

○公共交通の問題点
○渡良瀬遊水地周辺の活性化

○柳生駅のバリアフリー化について
○（仮）新橋の建設に向けて

中條恵子議員（公明党）

○子育て支援の充実について
○公用車等の有効利用について

○市民要望の取り扱いについて

○遺跡の活用について

加須南分署廃止の経緯は

金子 正則議員

金子 国の示す消防力整備指針に基づき、埼玉東部消防組合では、消防分署を18から14に削減するという説明がありました。新しい住宅が急増している水深地区及び住宅街を管轄する加須南分署を廃止することは市民にも不安があります。廃止となる経緯について伺います。

環境安全部長 埼玉東部消防組合が、消防力適正配置調査を実施した結果、同規模団体と比較し、消防署所、車両、人員、予算額ともに多い状況であり、合理化案による消防力の大きな低下がみられないこと、また、(仮称)埼玉県済生会加須病院内に救急ワークステーションの設置により救急力が向上されることなどから、市といたしましては、加須南分署の廃止を受け入れ、埼玉東部消防組合に、救急ワークステーションの設置を要請したところでございます。

子どもの貧困対策は

佐伯 由恵議員

佐伯 子どもの7人に1人、ひとり親世帯では2人に1人が貧困状態です。市が昨年、就学前児童と小学生の保護者に実施した調査結果を貧困対策にどう生かすか、また、子ども医療費の対象年齢拡大や学校給食費無償化、子どもの国保税均等割の非課税など子育ての経済的支援を求めますが、考えをお伺いします。

子ども局長 世帯年収4百万円以上の過半数が暮らしの状況を「普通」と回答する一方、2百万円未満の大半が「苦しい」、「やや苦しい」と回答しており、現在、計画の見直しを進めている「第2期加須市子ども・子育て支援計画」の中で、経済的支援等に改めて位置付けてまいりたいと考えております。

市長 子どもの貧困対策は、低所得者対策と密接に連動しており、限られた財源のもと、事業を総合的に判断してまいります。

市民サービスの更なる充実を

大内 清心議員

大内 本市では、マイナンバーカードを利用した戸籍謄・抄本のコンビニ交付を実施しておらず、市民の方から改善の要望をいただきました。

市民サービス向上のため、戸籍謄・抄本のコンビニ交付、また、金融機関等に行かずに市税等が納付でき、収納率アップにもつながるスマートフォンによる納税サービスの導入について考えをお伺いします。

市長 情報関係の機器類の進歩に伴い、行政サービスの更なる進化が求められております。しかし、コンビニ交付のシステム改修費用や毎年の維持管理費、また、市税のスマートフォン納付については、手数料が口座振替の約5倍もかかってしまっていますことから、市といたしましては、サービスの向上とそれに伴う経費を総合的に判断し対応してまいりたいと考えております。

シャトルバスの運行見直しの考えは

池田 年美議員

池田 南エリアの住民の方から騎西地域を東西に横断するシャトルバスの路線がないとの声を多く聞きます。デマンド型乗合タクシーでは到着時間に幅があり、予約状況により所要時間も違うため、利用しづらい状況です。路線等を見直し、利用しやすくしていただきたいと思っておりますが、考えをお伺いします。

市長 シャトルバスにつきましては、(仮称)埼玉県済生会加須病院の開院を一つのきっかけとして、見直しを考えております。その中で、3方式のバスの本来の目的等を考えますと、シャトルバスをきめ細やかなルートにすることは難しいことから、デマンド型乗合タクシーとの組合せや使い分けをしていただくことが重要であります。今後は、高齢者の運転免許返納等も踏まえ、見直しをしていく必要があると考えております。

子どもの交通安全対策は

森本 寿子 議員

森本 児童・生徒の通学路の安全確認と、通学路の危険箇所などに対する要望件数及び整備状況、また園外保育活動中の交通安全対策について伺います。

学校教育部長 保護者や学校応援団、地域の方等と連携し、毎年、通学路の点検を実施しています。平成30年度の改善要望は78箇所でした。全て現地調査を行い、国・県道については、行田県土整備事務所に依頼し、市道のうち緊急性の高い箇所は市が整備を行い、低い箇所は児童・生徒に安全指導を行いました。信号機や横断歩道の設置要望などについては、加須警察署に対応を依頼いたしました。

こども局長 園外保育につきましては、入念なプランニング、経路や公園等の再点検を行うとともに、引率体制の強化を図る等、地域や関係機関と連携を図りながら一丸となって安心・安全な保育の推進に努めております。

「地区タイムライン」作成の推進を

新井 好一 議員

新井 広域避難における地域の課題として、それぞれの地区で避難行動計画を作っていくことが大切であると考えます。すでに北川辺地域の1地区では、地区のタイムラインを5段階に設定して避難地区を想定し、訓練を行っています。それぞれの「地区タイムライン」の形成へ向けて努力していくことが、今後大切になってくると思いますが、考えをお伺いします。

環境安全部長 本市の地域防災計画に各地域や地区の特性に応じた避難対策を示しています。今年度からその内容を踏まえた大字単位よりも小さい単位の各自主防災組織や町内会等の地域住民が自分たちで作成する初対応マニュアルのひな形をホームページに公開しました。今後、各地域や地区でのマニュアル作成の促進を図り、地域防災力の向上を図る支援に努めてまいります。

地域医療向上の考えは

野中 芳子 議員

野中 (仮称)埼玉県済生会加須病院の開院決定により医療環境は改善に向かっていますが、北川辺地域の方からは不便になるとの声があります。久喜市に残る機能で診療は可能なのでしょうか。

また、地域医療支援病院として市内の医療の質が向上するようリードしていただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

健康医療部長 新病院開設後の久喜市の現病院の活用につきましては、現在、済生会と久喜市で協議していると同っております。

市長 済生会栗橋病院は、地域医療支援病院であり、移転後もその機能を継続することになっております。現病院では小児救急の勉強会を行うなど、医師等の資質向上を図る取組がされており、移転後もさらに充実していただくよう改めて申し上げ、市民が安心して医療を受けられる体制づくりに努めてまいります。

合併10周年、今後のまちづくりの考えは

及川 和子 議員

及川 合併で周辺部が寂れるという現象が北川辺地域で顕著に表れています。人口減少を抑え周辺部が寂れることなく、均衡あるまちづくりを着実に進めていくこと、高齢者が住みなれた加須市内の地域で安心して住み続けられるよう交通手段の確保と整備が必要であると思いますが、考えをお伺いします。

市長 近年の本市の人口は、毎年約500人の自然減を、転入者による社会増で補っている現状です。出生数だけでなく、途中転入者の状況も十分踏まえながら、施策を展開する必要があると考えております。

今後のまちづくりにつきましては、各地域の課題を克服しながら、安心して住めるまちになるよう、将来の加須市の方向性を皆さんで議論しながら、市政のかじ取りをさせていただいております。

加齢性難聴者への補聴器 補助制度について

松本 英子 議員

松本 加齢性難聴者の補聴器購入には現在何の支援もありません。補聴器は高額の上保険の対象外で、低所得者には重い負担です。本市では、高齢の軽度・中等度の難聴により、補聴器をつける必要のある方、また高額で購入をあきらめている方もいます。実態を把握し、これらの方が日常を快適に過ごすための補聴器の補助制度を検討していただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

福祉部長 加齢性難聴は誰にでも起こる可能性があり、一般的に65歳を超えると急に増加すると言われております。

また、加齢性難聴のリスク要素として、糖尿病、高血圧、脳や心血管疾患、喫煙などがあると言われております。市では、様々な健康づくりの事業を継続して実施していくことが、加齢性難聴の予防と重篤化の防止につながるものと考えております。

公共工事のルールの 確立を

小坂 徳蔵 議員

小坂 公共工事の現場において、設計労務単価に準じた賃金の支払い、建退共の周知と手帳への証紙の貼付、下請けに対する社会保険加入費の支払いなど、法律の遵守を求めたいと思います。例えば、越谷市の公契約条例では、公共サービス基本法による地方公共団体の責務を明確に定めています。現在、市民が公契約条例の制定に向けて取り組んでいます。その支援についての考えをお伺いします。

市長 公共工事は市民の税金で行われていることから、市民が受けるサービスの品質が確保されなければなりません。その上で、そこで働く人達がきちんと処遇されるということは重要なことであると思っております。

市民の間での公契約条例の制定の要望の動きがあることにつきましましては、今後、聞かせていただければと思います。

絶滅危惧種「キンラン」の 保護・育成・管理を

原田 悟 議員

原田 「キンラン」は、環境省及び埼玉県から特殊な成長をすること、絶滅危惧種に指定される繁殖が非常に難しいラン科の植物です。この貴重な植物が20年以上にわたり花崎北地区でボランティアにより保護、育成されていますが、早急な対策や5年先を見据えた計画が必要ではないでしょうか。また、ボランティア活動への支援等についての考えをお伺いします。

環境安全部長 絶滅危惧種への対応は、生息地、植物の種類などを考慮し、総合的に判断するべきものです。「キンラン」についても関係各課との連携、専門知識を持つ方からの指導などにより、対応を検討したいと考えております。また、環境保全活動に各年代の方が参加できるように活動を紹介し、自然環境を後世に伝える重要性の周知など、豊かな自然と共生するまちの実現に取り組んでまいります。

がん検診受診率の向上を

川島 一省 議員

川島 がん検診受診率向上に対策を講じていることは、がんを経験した者として心強く思っています。検診で精密検査が必要とされた方が、治療に前向きになり、完治に向け踏み出せることも同様に課題であります。検診受診率を向上させ、治療につなげることが重要であると思いますが、考えをお伺いします。

市長 自らががんを克服し地域活動を行う決断をしたことに、改めて敬意を表したいと存じます。

市民が結果を恐れることなく、検診を受けることは大事であるため、医療の進歩と合わせて啓発を進める必要があると考えております。市が実施している各種がん検診を含め、最終的には自分の健康は自分で守ることを基本に、市などで実施する健康を守る事業を有効に活用し、健康の維持増進に役立てていただきたいと思います。

(仮称) 埼玉県済生会
加須病院の診療科目
決定に至る経緯は

池田 裕美子 議員

池田 済生会栗橋病院の診療科目決定時には、地元との意見調整があったようですが、本市に移転するに当たり、診療科目は何を根拠に決定されたのでしょうか。済生会栗橋病院の移転であるからという理由で診療科目はそのままです。引くこともなく決まってしまうのでしょうか。診療科目が決定された経緯とその理由について伺います。

健康医療部長 新病院の診療科目につきましては、平成30年11月に済生会栗橋病院が作成した再整備計画基本構想において、新病院の診療体制の基本軸として、診療機能については現行の機能を維持しつつ、救命救急センターを設置し地域における救急に対応するとともに、利根保健医療圏における三次救急医療の提供ができる体制構築及び施設整備を旨指すこととしており、現時点で26科目とすると伺っております。

利根川新橋の進捗状況と
柳生駅のバリアフリー化
の考えは

柿沼 秀雄 議員

柿沼 加須・板倉利根川新橋建設促進協議会が設立されていますが、新橋の進捗状況について伺います。

また、渡良瀬遊水地を有効利用する際、柳生駅の乗降が見込まれますが、柳生駅のバリアフリー化に向けての考えをお伺いします。

総合政策部長 利根川新橋の早期建設とその架橋に係る幹線道路の整備促進を求める国や県に対する要望がより効果の高いものとなるよう、要望内容や要望先について検討を行っており、早期に利根川新橋の建設促進に向けた要望活動を実施してまいりたいと考えております。

市長 市内にある4つの駅のうち、バリアフリー化できていない柳生駅につきましては、いろいろな条件はありますが、今後引き続き東武鉄道に地域の実情も踏まえて要望してまいりたいと考えております。

公用車にドライブレコーダーの設置を

中條 恵子 議員

中條 ドライブレコーダーを公用車に設置することで、職員の事故の抑制や注意喚起につながるのと同時に、動く防犯カメラとして犯罪防止に大きく貢献すると思えます。市の財産である公用車をさらに有効に利用するため、様々な有効性を持つドライブレコーダーを搭載する時期がきていると思えますが、考えをお伺いします。

総務部長 現在、ドライブレコーダーを設置した公用車はありませんが、ドライブレコーダーは、交通事故等の映像を記録として役立てることができ、また、防犯の観点から事件等があった場合の記録に加え、ドライブレコーダーの設置をPRすることで犯罪の抑止力にもなると考えております。公用車への設置につきましては、現時点では具体的な方針等はありませんが、車両の買い替えの際に設置に向けて検討してまいりたいと思えます。

第1回定例会 会期日程

6.13(木) 本会議
6.18(火) 本会議(議案質疑)
6.19(水) 本会議(一般質問)
6.20(木) 本会議(一般質問)
6.21(金) 本会議(一般質問)
6.24(月) 本会議(一般質問)
6.25(火) 常任委員会
6.28(金) 本会議

議会の詳細は「会議録」で

一般質問や議案の質疑などの詳細な内容をお知りになりたい方は、市役所(議会事務局)や市立図書館で「会議録」の閲覧ができます。

また、市のホームページからも「会議録」の検索・閲覧ができます。ぜひご利用ください。

シェイクアウト訓練を実施



6月18日(火)、Jアラートによる緊急地震速報の情報伝達訓練と合わせて、市内一斉にシェイクアウトと呼ばれる安全確保行動の訓練を議場においても実施しました。

議会基本条例に係る議員研修会を開催



6月20日(木)、加須市議会基本条例第31条の規定に基づき、議会基本条例に係る議員活動の認識を共有するため、平成国際大学教授の浅野和生先生を講師に迎え、議員研修会を開催しました。

市議会モニターとの意見交換会を開催



7月8日(月)、加須市議会の運営等に関し、市民からの要望、提言その他の意見を広く聴取し、市議会の運営等に反映させ、市議会の円滑かつ民主的な運営を推進するため、加須市議会モニターとの意見交換会を開催しました。

主な意見等

- ・議会開催日が平日であり、傍聴人が少ない。各種団体等に声掛けするなど、積極的にPRしてはどうか。
- ・市議会だよりの表紙の写真はよいが、議案の採決結果等、内容を改善するなど、工夫して欲しい。
- ・議員が所属する会派の違いがよく分からない。各会派の方針等を市民に伝えて欲しい。

市議会モニターを委嘱



竹内政雄議長から委嘱状を交付

市議会の運営等に関し、要望、提言などをいただくため、公募及び各種団体等から推薦された計11名の市民の方に市議会モニターを委嘱しました。

内田 美行氏 (南大桑)	瀧川 一夫氏 (中央)
續橋 照夫氏 (陽光台)	小丸 祐人氏 (陽光台)
小森谷 弥生氏 (日出安)	齋藤 広司氏 (中種足)
植竹 浩昌氏 (北下新井)	内田 親氏 (戸川)
西山 薫氏 (馬内)	奈良 和哉氏 (久下)
杉澤 正子氏 (下樋遣川)	

市民公開研修講座「市民とともに進める議会改革」

議会報告会・意見交換会



7月12日(金)、パストラルかぞにおいて、議会改革を市民の皆様とともに推進するため、市民公開研修講座を開催し市議会の報告及び意見交換会を行いました。

市議会防災講演会



7月26日(金)、パストラルかぞにおいて、跡見学園女子大学教授の鍵屋一先生を講師に迎え、「みんなで高める地域防災力」をテーマに講演会を開催しました。

12月定例会より本会議のインターネット中継開始予定

市民に開かれた議会を目指し、議会からの情報発信、情報公開を積極的に行い、議会の活性化を図り、市民が参画できる議会運営の推進をするため、インターネット中継の導入を予定しています。

議場に来られない方も、インターネットを通じて市議会を傍聴することができます。



加須市合併10周年記念事業 加須市議会議場こいのぼり コンサートを開催

加須市合併10周年を記念し、多くの皆様に議場にお越しいただくことにより、議会を身近に感じていただくため、加須市議会議場こいのぼりコンサートを開催します。

皆様お誘い合わせの上、お越しく下さい。

日時 12月2日(月)
午前9時30分～10時30分

場所 加須市議会議場
(本庁舎5階傍聴席)



傍聴席の一部に ヘッドフォンジャック を設置しました



ヘッドフォンの必要な方は議会事務局へお声掛けください。

議員活動紹介

—こんな事業に参加しました—



加須市・羽生市水防団水防訓練
6月1日(土) 上新郷地区河川防災ステーションにおいて



日本地方政治学会・日本地域政治学会埼玉大会
7月6日(土) 平成国際大学において



「地方創生に向けた人材育成に関する連携協定」締結記念講演会
7月17日(水) パストラルかぞにおいて



埼玉県市議会議長会第4区議長会議員研修会
7月31日(水) 蓮田市総合文化会館ハストピアにおいて

編集後記

平成22年3月、1市3町の合併により、人口11万7千人の新加須市が誕生し、今年で合併10周年を迎える。まちづくりの指針となる「加須市総合振興計画」を平成24年1月に策定し、協働によるまちづくりを積極的に進めながら順調に進展している。

しかし、近年少子化や高齢化が進む中、本市にも人口の減少は加速的に進むことが予測されている。本市の将来都市像である「水と緑と文化の調和した元気都市 かぞ」の実現に向けた取組を推進していかねばならない。合併10年目の検証をし、加須市として一体性のあるまちづくり、絆づくりを市民一丸となつて取り組んでいきたい。

(編集委員長 小林利一)

市議会だより編集委員会

委員長	小林利一	副委員長	金子正則
委員	池田裕美子	佐伯由恵	原田 悟
	吉田健一	池田年美	山下雄希

あなたも議会を傍聴しませんか。

議会の傍聴は、市政の方針等を知る良い機会です。

令和元年第2回定例会は、9月2日から行われます。皆様の傍聴をお待ちしています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

